

「香川・アサヒビールの森」で、第11回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

平成27年10月31日（土曜日）、アサヒビール株式会社の社員と四国アイランドリーグの選手19名が、高松市塩江町の「香川・アサヒビールの森」で、第11回森づくり活動を行いました。

今回は、ヤマザクラ200本の植林を行うと共に、植林木の成長を助けるために竹を伐採する森づくり活動を実施しました。



＜参加者の皆様で記念撮影＞



＜最初に植林方法の説明を受けました＞



＜教わったとおり植林しています＞



＜竹を伐採中 斜面で滑らないように気をつけます＞



＜全員で楽しく作業をしました＞

参加者は3つのグループに分かれ、県職員、塩江町森林組合、かがわフォレスターの指導を受けながら、森づくり活動を行いました。

参加者からは、「1人10本をノルマに植林をした。作業は大変だったが、良い経験になった。」、「毎年参加しているが、自然の中で木を育てるのは本当に大変だと実感した。」、「森づくり活動は野球よりも大変だった。竹が健全な森林を育てる上で邪魔をしていると分かった。」との感想がありました。

アサヒビール株式会社は、今後も継続して森づくり活動を実施することとしています。